

伊賀市防災情報システム構築業務プロポーザル審査結果報告書

1. はじめに

気象情報等の情報収集を行い、市が発令する避難情報の発令支援を行うとともに、市民への避難情報を一括して発信するしくみ及び自主防災組織単位等の地域内で情報発信できるしくみを導入する。また、市職員の安否確認を行い、災害等の対応に必要な人員を参集するしくみを導入することで、災害等に対する対応を確実にを行うシステムを構築することを目的とし、公募型プロポーザル方式による審査を実施した。

2. スケジュール

令和3年8月10日（火）第1回伊賀市防災情報システム構築業務プロポーザル審査委員会
（以下「審査委員会」）

令和3年8月18日（水）手続開始の公告

令和3年8月25日（水）参加締切（3者から申請）・質問締切

令和3年8月30日（月）参加資格有無通知・質問回答

令和3年9月14日（火）企画提案書受付締切（1者辞退）

令和3年9月16日（木）第2回審査委員会

令和3年9月21日（火）第3回審査委員会（プレゼンテーション及び質疑応答の実施）

3. 審査委員会

①伊賀市防災情報システム構築業務プロポーザル審査委員会設置要綱第3条第1項に基づき、5名で構成

委員長	中嶋 中	三重県伊賀地域防災総合事務所長
副委員長	伊藤 達彦	伊賀市危機管理監
委員	風隼 徳彰	伊賀市企画振興部次長
委員	永岡 康司	伊賀市消防本部消防次長
委員	岡井 良行	伊賀市デジタル自治推進局副参事

②事務局

伊賀市総合危機管理課

4. 審査経過

(1) 第1回審査委員会

開催日 令和3年8月10日(火)
場 所 伊賀市役所 501 会議室
欠席者 なし
概 要 ①審査委員会設置要綱の確認
②委員長及び副委員長の選任
③実施要領の確認
④業務仕様書の確認
⑤実施スケジュールの確認

(2) 第2回審査委員会

開催日 令和3年9月16日(木)
場 所 伊賀市役所 405 会議室
欠席者 1名
概 要 ①経緯報告についてについて
②応募事業者からの質問状況及び回答について
③プレゼンテーション当日のスケジュール等について
④共通質問・個別質問(案)について
⑤選定基準の確認について

(3) 第3回審査委員会

開催日 令和3年9月21日(火)
場 所 伊賀市役所 406 会議室
欠席者 なし
概 要 ①プレゼンテーション及び質疑応答
②最優秀者、次点者の特定

5. 提案書提出者【受付順等】

株式会社ファルコン
アジア航測株式会社

6. 審査結果

(1) 最優秀者：株式会社ファルコン

住所 愛知県名古屋市中区栄2丁目2番5号電気文化会館8F

次点者：アジア航測株式会社 三重営業所

住所 三重県四日市市安島1丁目5番10号KOSCO 四日市西浦ビル

(2) 評価点

項目	配点	ファルコン	アジア航測
プレゼンテーション評価点	250点	201点	193点
機能評価点	650点	526点	525点
価格評価点	200点	200点	116点
総合評価点	1100点	927点	834点

7. 審査講評

最優秀者は、本市の災害対応業務に適した柔軟性を持ったシステム構築の提案を行い評価されました。また住民情報伝達におけるRPAによる三重県防災情報システムとの連携、自治会への情報配信が高く評価されました。

次点者は、LGネットワークを利用したシステムの提案等優れた提案が高く評価されました。また追加提案において、リアルタイムな情報を住民に公開する防災ポータルホームページが非常に高い評価を受けました。

審査の結果、本業務に対する積極的な姿勢や、本市が求める住民情報伝達機能を重視した防災情報システムの提案として、最も高い評価を受けた株式会社ファルコンが最優秀者となりました。

最後に本プロポーザルに参加いただいた各社の皆様におかれましては、熱意をもって企画提案に取り組んでいただき、心より敬意を表しますとともに、本業務の成果が災害対応に大きく貢献することを期待し講評とします。

伊賀市防災情報システム構築業務
プロポーザル審査委員会
委員長 中嶋 中